

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	運営推進会議を通じ、自治会の参加、イベントの参加などもしているが、会議参加者も限られてきた。声掛けを行い、地域の範囲を広げ、開かれた会議にし、地域の一員になれるようにしたい。	自治会だけでなく近隣の方の自由参加の輪を広げていく。民生委員なども千城台全体の民生委員との関わりを持てるようにする	回覧板等で参加を促し、地域の方の興味のある課題を取り入れ、地域の会議参加を促すとともに、地域の小さな行事にも出来る限り利用者と参加する事で利用者が地域の一員である事を地域の方、利用者本人に実感してもらう。	12ヶ月
2	3	運営推進会議を通じ、家庭の中での介護の問題、不安など小さな事でも相談窓口としてつながりを広げていきたい	地域の介護に関する相談窓口になる	推進会議では訴えてきたが、まだ地域全体には伝わっていない。回覧板そしているいろいろな行事などの参加の場で訴えていく	12ヶ月
3		利用者のレベル低下が進み、日常生活の中で生甲斐が少なくなっている。	レベルアップは難しい。残存機能を活かし、出来る事を捜し、生甲斐につなげる。	1日の中で、役割を決め、どんな小さな事でも達成感を感じてもらう	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。